

令和2年度実証事業 下水道革新的技術実証事業評価委員会の結果について（令和3年10月）

令和2年度について評価結果を示す。

●令和2年度採択技術（実規模実証1年目）

○中小規模広域化におけるバイオマスボイラによる低コスト汚泥減量化技術実証事業

（月島機械㈱・日鉄セメント㈱・高砂熱学工業㈱・室蘭工業大学・室蘭市水道部共同研究体）

実証施設の設置が完了し、データの取得も順調に進み、当初の目的に対して一定の成果が得られた。今後は、季節変動を含めた長期運転データの取得による運転性能の把握、外部脱水汚泥の処理技術の実証等が必要なことから令和3年度も引き続き研究を実施することが望ましい。